

## トピックス

2018年2月21日付の読売新聞「滋賀版」で、歌と演奏で社会貢献に取り組むバンドとしてミュージックセラピー・オンタイムが紹介されました。

歌と演奏で社会貢献に取り組むバンド「ミュージックセラピー・オンタイム」（草津市で）



# 歌声合わせ 届ける癒やし

歌謡曲からフォーク、ポップス、唱歌まで幅広いレパートリーの歌と音楽演奏を通じ、社会貢献に取り組んでいるバンド「ミュージックセラピー・オンタイム」による福祉歌声サロンが、24日午後1時半～3時、草津市の水生植物公園みずの森で開かれる。

## 草津で24日福祉歌声サロン

オンタイムは各楽器の演奏者や運営スタッフら50～70歳代の計17人で構成。県内の高齢者施設や、コミュニティセンターなどで年間約80回、参加者が一緒に歌える演奏会を開催し、参加費の中から児童虐待防止運動を支援したり、東日本大震災の被災地に義援金を送ったりしている。

## 50～70歳代17人 バンド演奏

会場では、誰もが一緒に歌えるようにステージのスクリーンに歌詞を映し出す。

バンドのマネジャー東谷明彦さん(72)は「みんなで気軽に歌いましょう」と話す。当日はチャリティー募金も呼びかけることになっている。

定員100人。参加無料だが、同公園の入園料として大人300円、高校・大学生250円が必要。小中学生、障害者手帳持参の人は無料。

問い合わせは同公園(077・5688・23332)へ。